

通信・IT ネットワークの分野では、日々新しい技術が開発され、より効率的で、より安価なサービスが次々と生み出されています。知らないことは、イコール企業利益の損失です。そこで私たち大和電設工業は、情報通信やITソリューションの『知って得する最新情報』を、お世話になっている皆様に定期的にお伝えしていきます。隔月発刊のDDK通信、ぜひお楽しみください。

NTTドコモの新料金はビジネスで活用できるか？

6月1日からNTTドコモが新料金プランを開始します。今までにも、各社で料金の優位性をアピールして新規ユーザ獲得にしのぎを削ってきましたが、NTTドコモはさらに踏み込んだ料金プランを提供したと言えるでしょう。

この料金サービスは家族向けだけでなく企業向けにも提供されます。この料金プランでビジネス活用にどのようなメリットが生まれるのか検証してみたいと思います。

新料金サービスは、音声通話用とパケット通信用の2種類のサービスに分けて提供されます。特色としては通話料が固定でほとんどの国内通話が無料で利用できるサービスと、データ通信パケット量を家族（法人では契約グループ）で分け合って使えるサービスです。

■ 音声通話用プラン

携帯やスマホを使ってお客様や他社携帯に頻繁に通話する企業にとっては、とても魅力的な料金プランだと言えます。他社キャリアの定額サービスと異なり、ほとんどの国内通話料が無料になります。ただし、0180 番号や 0570 番号といった他社が料金設定を行なっている電話番号への通話はカケホーダイの対象外となります。また、定額プラン料金も、契約年数や携帯／スマホによって料金設定が異なります。

プラン名	2年契約の場合の料金	2年契約なしの場合の料金
カケホーダイプラン (スマホ/タブレット)	2,700 円	4,200 円
カケホーダイプラン (ドコモ ケータイ)	2,200 円	3,700 円

■ パケット通信用プラン

最近のビジネスでは、スマホを使ってメールやデータ通信をするケースが増えてきました。この様な企業にとってデータ通信料を安く抑える可能性のある料金プランと言えます。今まではスマホ1台1台でのデータ通信料契約が必要でしたが、このプランは、代表スマホが全社のデータ量を見越して契約をすれば、グループ内の他のスマホは、500 円／台の「シェアオプション」を契約するだけですみます。社員毎に利用通信量が異なるので上手く全社の通信料を掌握し、できるだけ安いパックで契約すればかなりの費用節約につながります。また、他の割引サービスもあり、契約データ量を超えてしまった場合も安心して使えるオプションがあります。

プラン名	契約可能回線数	利用可能データ量	料金 (1グループ)
ビジネスシェアパック TM10	10 回線まで	10GB	9,500 円
ビジネスシェアパック 15	15 回線まで	15GB	12,500 円
ビジネスシェアパック 20	20 回線まで	20GB	16,000 円
ビジネスシェアパック 30	30 回線まで	30GB	22,500 円
ビジネスシェアパック 50	50 回線まで	50GB	37,000 円
ビジネスシェアパック 70	70 回線まで	70GB	51,500 円
ビジネスシェアパック 100	100 回線まで	100GB	73,000 円
ビジネスシェアパック 150	150 回線まで	150GB	109,000 円
ビジネスシェアパック 200	200 回線まで	200GB	145,000 円
ビジネスシェアパック 250	250 回線まで	250GB	180,000 円
ビジネスシェアパック 300	300 回線まで	300GB	215,000 円
ビジネスシェアパック 400	400 回線まで	400GB	280,000 円
ビジネスシェアパック 500	500 回線まで	500GB	345,000 円
ビジネスシェアパック 700	700 回線まで	700GB	480,000 円
ビジネスシェアパック 1000	1000 回線まで	1,000GB	680,000 円
ビジネスシェアパック 1500	1000 回線まで	1,500GB	1,000,000 円
ビジネスシェアパック 2000	1000 回線まで	2,000GB	1,300,000 円
ビジネスシェアパック 3000	1000 回線まで	3,000GB	1,900,000 円

■ ビジネスへの活用について

通話量やデータ通信量が少なければ、現行の料金プランの方が安くなります。新料金のメリットが出るのは他社キャリアの携帯と通話するケースが多い企業と、データ通信を行う社員が多く、しかも社員毎でデータ通信量に差がある場合です。

今までスマホをビジネスに活用されていた企業では、毎月の請求金額で予測はつきませんが、これからスマホをビジネス活用しようと考えておられる企業にとってはデータ通信量が見えない分、慎重に検討する必要があります。

契約内容	代表者スマホ	社員Aスマホ	社員Bスマホ	社員Cスマホ	社員Dスマホ
カケホーダイプラン (スマホ)	2,700 円	2,700 円	2,700 円	2,700 円	2,700 円
インターネット接続サービス	300 円	300 円	300 円	300 円	300 円
ビジネスシェアパック TM10	9,500 円	—	—	—	—
パケットシェア オプション	—	500 円	500 円	500 円	500 円
通話料	0 円	0 円	0 円	0 円	0 円
パケット量	グループ内の合計10GBまで定額				

※毎月のスマホ費用の例